



聖城だより

石川県立加賀聖城高等学校

令和5年度第3号

はじめに

令和6年1月1日午後4時10分、最大震度7の能登半島地震が発生し、多数の犠牲者が出ました。

幸い、本校では特に大きな被害はありませんでした。

今年も生徒一人ひとりに寄り添った生徒さんへの支援を職員一同で心がけていきたいと思えます。

始業式（1月9日）

昨年12月に予定していた冬休み前全校集会が大雪で中止となったため、9月～12月の各種表彰が行われました。

- ・青春のこだま 県大会 優秀賞 山口真衣
- ・石川県定時制通信制冬季バドミントン大会 優勝 地石美里、3位 前山愛貴
- ・聖城祭 各種表彰



スクールカウンセラー西崎先生の講話（1月24日）

本校スクールカウンセラー西崎先生による「SOS の出し方～ひとりで悩みを抱え込まないで～」と題した講話が行われました。生徒たちは真剣に話を聞いていました。



錦城山プロジェクト（総合的な探究の時間） 最終発表会（1月25日）

1. 音楽グループ「これまでの活動+演奏」
2. 芸術・デザイングループ「紙漉きと作品づくり」
3. 観光・くらしグループ「今年度の活動(蓮如道に行く など)について」
4. ものづくりグループ「木工おもちゃづくり」
5. 食文化グループ「パスタランチについて」

以上 5 つのグループによる発表がありました。最後に江守校長先生から講評をいただき、盛会にて終了しました。



送別行事（ボウリング大会）（2月9日）

4年生の送別を生徒会主催で行う「送別行事（ボウリング大会）」が百万石リゾートレーンで開催されました。

1ゲーム目は個人戦、2ゲーム目はチーム戦が行われ、学年の枠を超えて楽しく活動できました。



卒業式（3月1日）

本年度は6名の生徒が本校を卒業しました。江守秀樹校長からは、「自分自身で深く考え、行動すること」「協働すること」が大事という言葉がありました。来賓代表の佐々木和彦教育振興会会長は、卒業生一人ひとりの活躍を称えながらの祝辞でした。

卒業後、3名の生徒は就職、3名の生徒は上級学校に進学します。



短歌・俳句の会（3月15日）

本校国語科の鹿野先生を講師として、短歌・俳句の歴史と作り方についてお話があり、Google Jamboard を使って、5・7・5の句を作る活動を行いました。

その後、各教室に戻り、自分たちで俳句や短歌をつくり、Google フォームで提出しました。



金融セミナー（3月21日）

北國銀行の方2名をお招きし、キャッシュレス社会への対応や資産管理についてのお話を学びました。



ほっかほかタイム（3月21日）

本年度最後のほっかほかタイム。今年1年学んだ食育についてのふりかえりを行い、最後にちらし寿司をいただきました。



終業式、退官式（3月24日）

本年度の終業式がありました。今年1年の生徒の皆さんの成長と無事を労うとともに、本年度で退職される3名の先生方とのお別れの式がありました。



皆勤賞の表彰